

# 夢に向かって挑戦する子ども

どんなことを  
したらいいの？



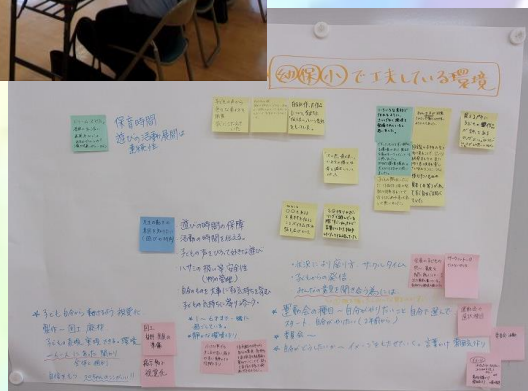
どんなことを  
しているの？

## 桂北小学校・千木良小学校・学区内連携園の取組を紹介します♪

小学校の夏休み期間を利用して、相模湖こども園では、公開保育・協議会が行われました。連携校である桂北小学校・千木良小学校、近隣園である内郷保育園・ふじのこども園の先生方が参加しました。1学年担任の他、校長・副校長・園長も参加しての協議会となりました。

「子どもたちが主体的に活動する、思いを伝え合う姿はあったか」という視点で気付いたことを付箋にまとめ、意見を出し合いました。小学校の先生方から出された「遊びの時間の先生の動きの意図を知りたい。」「認定区分によって、普段の生活に差異はあるのか？」などといった質問に答えたり、園・校で工夫している環境について、それぞれの取組を伝え合ったりもしました。協議会后、参加できなかった園職員とも話し合い内容を共有し、これからの保育・教育について考えたそうです。

6月には連携校の授業参観も行われ、これから子どもたちとの交流を予定しているとのこと。また、今回は参加できなかったようですが、例年、連携校である北相中学校の先生方にも声をかけているとのこと。架け橋プログラムを越えて、“幼保小連携”から“幼保小中連携”まで広げ、子どもの学びのつながりについて、みんなで語り、考える時間は、これからも継続・発展させていきたい取組ですね。



夏休み期間を  
利用して



城山中央保育園・南上溝保育園でも、小学校の夏休み期間を利用して、公開保育・意見交換会を行ったようです。これは、南上溝保育園・連携校では初めてのことで、6月の幼保小連携研修に参加した際、園長が校長へ保育園参観のお誘いをし、実現した取組です。連携校である上溝南・新宿小学校ともに、校長・副校長をはじめ、多くの先生方が参観したそうです。ぜひ、連携園・校で声をかけ合い、つながるところから始めてみましょう！